

平成24年 就業構造基本調査 福井県の概要 の要旨

1 調査の目的

国民のふだんの就業および不就業の状態を調査し、全国および地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的とする。調査は、昭和31年からほぼ3年ごとに、昭和57年からは5年ごとに実施され、平成24年の調査は16回目に当たる。

2 調査期日

平成24年10月1日

3 調査の対象

福井県の約8千世帯に居住する15歳以上の世帯員約2万人（全国では約47万世帯、約100万人）

4 調査結果の概要

(1) 15歳以上の就業状態

○有業者・無業者数

・有業者は423千人、無業者は266千人

○有業率

・有業率※1は61.4%（全国2位）

男性の有業率は70.5%（全国4位）、女性の有業率は53.0%（全国1位）

・生産年齢人口（15～64歳）の有業率は77.4%（全国1位）

生産年齢人口の男性の有業率は83.6%（全国2位）、女性の有業率は71.2%（全国1位）

○雇用形態

・雇用者（役員を除く）のうち正規の職員・従業員の割合は67.3%（全国1位）

男性の正規の職員・従業員の割合は82.0%（全国1位）、女性の正規の職員・従業員の割合は51.2%（全国2位）

(2) 女性の就業状態

・夫婦のいる世帯のうち、夫婦とも有業（共働き世帯）の占める割合は58.8%（全国1位）

(3) 60歳以上の就業状態

・「60歳以上」の人口に占める有業率は34.1%（全国4位）

・男性の「70～74歳」の人口に占める有業率は43.7%（全国3位）、女性の「65～69歳」の人口に占める有業率は38.3%（全国2位）

(4) 若年者（15～34歳）の就業状態

・若年者（15～34歳）の有業率は65.5%（全国3位）

・正規の職員・従業員の割合は72.6%（全国2位）

(5) 初職※2 就職時の雇用形態と初職継続者

・平成19年10月から平成24年9月までに非正規の職員・従業員※3として初職に就いた者の割合は35.9%

・平成19年10月から平成20年9月までに初職に就いた者のうち、初職継続者は正規の職員・従業員が65.5%、非正規の職員・従業員が61.8%

※1 有業率…人口（15歳以上）に占める有業者（ふだん仕事をしている者）の割合

※2 初職…最初についた仕事のこと。ただし、通学の傍らにしたアルバイトなどは、ここでいう最初に就いた仕事とはしない。

※3 非正規の職員・従業員…パート、アルバイト、派遣社員、契約社員、嘱託、その他の合計

（参考）全国の調査結果は、平成25年7月12日に総務省統計局から公表済